

明細書の書き方

① 【所有者コード】

記載の必要はありません。

② 【資産の種類】

3・4ページの表を参考に資産の種類を2桁で記載してください。

③ 【資産コード】

資産は全てコードで管理しています。前2桁は本年度のキーコード「24」を記載し、その後は資産の種類に関係なくキーコードごとに「連番号」を記載してください。

④ 【行政区コード】

行政区コードは、表のとおりです。資産の所在する行政区コードを記載してください。

行政区名	行政区コード
青葉区	1
宮城野区	2
若林区	3
太白区	4
泉区	5

⑤ 【資産の名称等】

紙申告の場合は、必ずカタカナ・数字等で記載してください。濁音、半濁点も一文字として数え、左寄せで記載してください。

⑥ 【数量】

資産の数量を記載してください。

⑦ 【取得年月】

明治	大正	昭和	平成	令和
1	2	3	4	5

年号は表に従って、数字で記載してください。年月は資産を取得した年月を記載してください。ただし、1月1日に取得した場合は、その前年の12月を取得年月としてください。

◎ 記載上の留意点

種類別明細書は、3枚1組の感圧複写紙です。ボールペンを使い、下敷きを用いるなどして記載してください。

- (1) 初めて申告される方には白紙の明細書をお送りしています。6行目以降の記載例を参照して、1月1日現在に所有している全資産を記載してください。

- (2) 前年度以前に申告をされた方には、申告資産が打ち出されていますので、ご確認ください。

変更などにより資産の一部を訂正する場合は、二重線で消し、余白に正しい事項を記載してください。

廃棄・除却により資産を削除する場合は、⑤欄から⑨欄まで二重線で消し、⑩欄に事由及び発生年月を記載してください。(仙台市では減少資産用の種類別明細書がありません。)

新規資産を追加する場合は、打ち出されている資産の次の行から記載してください。

— 明細書記載例 —

令和6年度										⑩ 減価残存率				⑪ 課税標準の特例率		⑫ 課税標準額		⑬ 増加事由		⑭ 摘要		
* ① 所有者コード										⑨ 耐用年数				⑪ 課税標準の特例率		⑫ 課税標準額		⑬ 増加事由		⑭ 摘要		
35218293941-811-00001										⑨ 耐用年数				⑪ 課税標準の特例率		⑫ 課税標準額		⑬ 増加事由		⑭ 摘要		
行番号	資産の種類	資産コード	行政区コード	⑤ 資産の名称等		数量	⑦ 取得年月			⑧ 取得価額		耐用年数	⑩ 減価残存率		⑪ 課税標準の特例率		⑫ 課税標準額		⑬ 増加事由		⑭ 摘要	
01	1	97	1	ナイフ ソウサク コウジ		1	4	8	5	8	743	500	10					1・2 3・4				
02	2	07	1	デジタルインサツシステムセツビ		1	4	18	4	548	000	4						1・2 3・4	令和5年 3月廃棄			
03	6	00	1	セイゾウヨ		1	4	11	7	240	000	6						1・2 3・4	令和5年 3月廃棄			
04	6	00	2	パソコン		4	4	11	2	289	500	4						1・2 3・4	令和5年7月 1台除却			
05	6	00	3	ビデオ		1	4	11	7	332	800	5						1・2 3・4	令和5年 12月廃棄			
06	2	24	1	チュウホウ セツビ		1	5	5	6	1,446	500	8						①・2 3・4				
07	2	24	2	デジタルインサツシステムセツビ		1	5	5	6	650	000	4						①・2 3・4				
08	6	24	3	レジスター			4	27	15	215	000	5						1・2 3・4	令和5年10月 支店から移動			
09																		1・2 3・4				
10																		1・2 3・4				
11																		1・2 3・4				
12																		1・2 3・4				
13																		1・2 3・4				
14																		1・2 3・4				
15																		1・2 3・4				
16																		1・2 3・4				
17																		1・2 3・4				
18																		1・2 3・4				
19																		1・2 3・4				
20																		1・2 3・4				
小計						8				11,344	500											

第二十六号様式(提出用)

⑧ 【取得価額】

- 取得価額には引取運賃、設置費用等も含んだ金額を記載してください。消費税については、税込経理方式を選択されている場合は、取得価額に含めてください。
- 改良費(資本的支出)については、本体とは別に記載してください。
- 圧縮記帳を行っている場合は、圧縮前の取得価額を記載してください。

⑨ 【耐用年数】

税務会計上の耐用年数を記載してください。主な償却資産の耐用年数については、3、4ページの表に記載しています。

⑩ 【減価残存率】～⑬ 【課税標準額】

記載の必要はありません。

⑭ 【増加事由】

1は新品取得、2は中古品取得、3は企業内移動による受入、4はその他です。なお、4の場合は摘要欄に具体的な事由を記載してください。

⑮ 【摘要】

取得価額等の修正の事由、発生年月や廃棄した資産の廃棄理由、廃棄年月などを記載してください。その他必要な事項について、適宜、記載してください。

⑯ 【所有者名】

打ち出されている内容と違う場合のみ記載してください。

⑰ 【枚数等】

種類別明細書の枚数と、そのうちの何枚目かを記載してください。